

第1回 Digital Innovation City 協議会総会 議事録

- 日時：2022年4月25日（月）10時00分～11時30分
- 場所：WEB会議
- 参加者：構成員8者各委員（2者代理）

■ 議事：

<令和4年度 DIC 協議会の進め方>

- 事務局より、令和4年度 DIC 協議会の進め方について報告
 - ・ 今年度は、PT が主体となり実証実験に取り組むことができる仕組みとし、各 PT には有識者やまち協会員の皆様にもご協力いただきたい。
 - ・ 総会は年4回実施予定。各 PT は5月から概ね2か月おき、実証の調整状況も鑑みて開催予定。自動運転は今後公募を開始し、秋口から冬にかけて実証を進める予定である。その他、DIC ワンストップ窓口、5G 普及促進事業、DX 推進補助金、広報等により今年度の DIC 協議会を推進していく
- 主な意見
 - ・ 企画の実施時期につき、エリアが閑散する下期に寄りがちだが、時期を春先に前倒すことは可能か
 - ✓ 今年度はできる限り秋口に実施すべく事業者と調整するとともに、次年度以降の実証企画についても PT にて検討を進め、必要に応じて上期から実施したい。

<令和4年度 PT・検討会が実施する実証またはイベント企画>

- 事務局から応募状況を報告
 - ・ 令和4年度 PT・検討会が実施する実証またはイベント企画につき、DIC 協議会構成員から（一社）まちづくり協議会、森ビル（株）、日本科学未来館の計3者からの応募があった。
- 一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会から企画説明
- 森ビル株式会社から企画説明
- 国立研究開発法人日本科学未来館から企画説明
- 事務局から事前状況を報告
 - ・ 企画提出事業者に対してヒアリングを実施し、事務局側で評価した。
 - ・ 3件とも基準を満たすため協議会構成員の承認を経て採用としたいと考える。
- 事務局より今後予定している実証等企画を説明

- ・ 今後モビリティ等の公募を開始し、2022 年 6 月までに先端技術の募集・選定を完了予定
- ・ その他、人流センサー設置による人流把握や避難シミュレーション実証、データベース要件整理に係る委託発注を行い、プラットフォームによる連携やサービス向上を図りたいと考えている

○ 主な意見

- ・ AI スーツケースや観光自動運転モビリティの実証は歩車分離の条件で実施か
 - 警察庁等との調整を重ねて、歩車共存で実施していきたいと考えている。
- ・ 募集期間が短かったため、次回は長くしていただきたい。また、企画は年度を超えて継続するのか。
 - 次年度以降は募集期間を長く確保できるよう調整したい。また、企画に応じて年度を超えて継続するものや修正・変更を事業者と調整していく。
 - 次年度以降は今年度よりも早い時期から企画内容や予算の議論を始めたいと考えている。
- ・ リアルタイムの高精細映像を 12K でライブ配信する場合、通信容量に負荷がかかるのではないか
 - ライブでなく既存素材を活用予定。事業化の観点でも、現状は既存映像を繰り返し投影予定
 - 花火を高精細映像でライブ配信することも効果的と考えらえる、今後事業者へ相談したい。
- ・ AI スーツケースによる誘導方法はどのように行うのか
 - スーツケース内部には自動モータが搭載され、スーツケースが先導してナビゲーションを実施。位置測位は、屋内ではビーコンを屋外では高精度 GPS を活用する。画像認識は LIDAR と RGB を活用し、AI スーツケースが自動的に先導

○ 企画の承認

- ・ 3 者の企画案につき、協議会構成員により承認

<今後のスケジュール>

○ 事務局から今後のスケジュール等を説明

- ・ 第 2 回総会は、2022 年 9 月に第 2 回総会を開催予定
- ・ 新たに公募を行う企画については、審査後に総会に諮り承認を得る予定

以上